

鳥の渡りと地球環境の保全

人工衛星による追跡からわかること

講師 樋口広芳先生

2006年 6月11日（日） 午後2時から3時30分

神奈川県立歴史博物館講堂 入場無料

けっしてまっすぐではない鳥の渡りのルート、どうなっているのでしょうか。

樋口先生は人工衛星による渡り鳥の追跡をして成果を上げていて、05年5月NHK
ブックスから「鳥たちの旅」を出されました。

地球温暖化や開発に伴い、渡りの重要な中継地である干潟や湿地が消滅しつつあり、

【樋口広芳氏略歴】

1948年横浜生まれ。宇都宮大学農学部卒業。東京大学大学院農学系研究科博士課程修了。農学博士。東京大学農学部助手、米国ミシガン大学（The University of Michigan, Ann Arbor）動物学博物館客員研究員、（財）日本野鳥の会研究センター所長を経て、現在、東京大学大学院農学生命科学研究科・教授（生物多様性科学専攻）。日本鳥学会会長、The Society for Conservation Biology, Asian Section 評議員。

会場案内

（横浜市中区南仲通 5-60）

●みなとみらい線

「馬車道駅」から徒歩1分

出口[5]馬車道口からエスカレーターをご利用になると便利です。

●JR

「桜木町」駅、または、「関内」駅北口から徒歩8分

●市営地下鉄線

「関内駅」[9]番馬車道口から徒歩5分、「桜木町駅」から徒歩8分



NPO法人 神奈川県自然保護協会

office@eco-kana.org

046-222-2356